

**石巻市定例記者会見
配布資料**

新型コロナワクチン及びインフルエンザワクチンの定期接種開始について

目 的	新型コロナウイルス感染症及びインフルエンザの定期の予防接種にあたり、高齢者等に接種費用の一部を助成することでワクチン接種を促進し、感染及び重症化を防ぐもの										
実施期間	令和6年10月1日（火）～令和7年1月31日（金）										
対象者	接種時に石巻市内に住所を有する以下の者 ① 65歳以上の方 ② 60歳から64歳までの下記のいずれかに該当する方（身体障害者障害程度等級1級相当） ・心臓、腎臓または呼吸器の機能に障害があり、自己の身の日常生活が極度に制限される方 ・ヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に障害があり日常生活がほとんど不可能な方										
対象者数 及び 想定接種者数	対象者数：46,670人（令和6年8月31日現在、65歳以上人口） 想定接種者数：およそ28,000人（想定接種率60%）										
自己負担金	新型コロナワクチン：3,000円 インフルエンザワクチン：1,500円 ※生活保護受給者は、自己負担を免除（接種前に申請が必要）										
接種回数	1回										
接種場所 手続等	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;"></th><th style="width: 40%;">接種場所</th><th style="width: 50%;">予診票</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">石巻管内</td><td>石巻市・東松島市・女川町の指定医療機関</td><td>医療機関に予約してください。 予診票は、医療機関にある石巻市の予診票を使用してください。</td></tr> <tr> <td style="text-align: center;">市外</td><td>県内の広域指定医療機関 （一覧は市のホームページを確認または健康推進課等へお問合せください。）</td><td>予診票を交付するので、接種の10日前までに健康推進課または各総合支所市民福祉課へご連絡ください。</td></tr> </tbody> </table> ■予診票や接種案内等の個別通知は行いません。 ■入院・入所・かかりつけ等の理由により、県内の広域指定医療機関以外または県外の医療機関で接種を希望する場合は、予診票のほか「予防接種実施依頼書（※）」が必要になる等、説明がありますので、必ず接種の10日前までに健康推進課へご連絡ください。 ■事前の連絡なく、市外・県外の指定医療機関以外で接種された場合は、接種費用が全額自己負担となります。 （※）「予防接種実施依頼書」とは、万が一、受けた予防接種により重大な健康被害が発生した場合、救済措置を石巻市が行うことを明記したものです。			接種場所	予診票	石巻管内	石巻市・東松島市・女川町の指定医療機関	医療機関に予約してください。 予診票は、医療機関にある石巻市の予診票を使用してください。	市外	県内の広域指定医療機関 （一覧は市のホームページを確認または健康推進課等へお問合せください。）	予診票を交付するので、接種の10日前までに健康推進課または各総合支所市民福祉課へご連絡ください。
	接種場所	予診票									
石巻管内	石巻市・東松島市・女川町の指定医療機関	医療機関に予約してください。 予診票は、医療機関にある石巻市の予診票を使用してください。									
市外	県内の広域指定医療機関 （一覧は市のホームページを確認または健康推進課等へお問合せください。）	予診票を交付するので、接種の10日前までに健康推進課または各総合支所市民福祉課へご連絡ください。									

石巻市定例記者会見 配布資料
--

主な副反応	◆新型コロナワクチン 接種箇所の痛み、疲労、頭痛、筋肉や関節の痛み、寒気、下痢、発熱等がみられることがあります。たいていは数日以内に軽快します。まれに、アナフィラキシーが発生することがあります。 また、ごくまれに、心筋炎や心膜炎を発症した事例が報告されています。 ◆インフルエンザワクチン 接種箇所の赤み、腫れ、痛み、発熱、頭痛、寒気、だるさなどの症状が出る場合がありますが、通常2～3日でなくなります。まれに重大な副反応として、ショック、アナフィラキシー様症状（じんましん、呼吸困難等）が現れることがあります。
-------	---

参考

《新型コロナウイルス感染症とは》

新型コロナウイルス（SARS-CoV2）による感染症で、感染経路は、飛沫感染・エアロゾル感染（※）・接触感染と考えられています。呼吸器の感染症のため、症状は、発熱、咽頭痛、咳などが中心となりますが、鼻水、倦怠感、臭覚・味覚異常、下痢などの症状が出ることもあります。基礎疾患のある方や高齢の方は、重症化率・致死率が高いとされています。

※エアロゾルと呼ばれる、飛沫より小さな水分を含んだ状態の粒子を吸入すること。

《インフルエンザとは》

インフルエンザは「インフルエンザウイルス」に感染して起きます。咳やくしゃみなどにより、ウイルスが空気中に広がり感染します。感染後、38℃以上の発熱、頭痛や関節・筋肉痛、全身倦怠感等の症状が急に現れます。基礎疾患のある方や高齢の方は、肺炎や脳症等の重い合併症が現れ、入院治療を必要とする場合や死亡する場合があります。これをインフルエンザの「重症化」といいます。